

農林水産業みらい基金 2023年度助成対象事業の決定について

わたくしたち農林水産業みらい基金は、このたび 2023 年度における助成対象事業を決定いたしました。

農林水産業みらい基金では、「農林水産業と食と地域のくらしへの貢献」に向けて、「前例にとらわれず創意工夫にあふれた取組みで、直面する課題の克服にチャレンジしている地域の農林水産業者へのあと一歩の後押し」を行うための助成活動を行っております。

2023年5月10日から6月30日で一般公募を行いましたところ、全国各地より計183件のご応募を頂きました。多数のご応募を頂きましてありがとうございました。

今回、ご応募頂いた申請について厳正な審査を行った結果、本年度の助成対象事業として合計6件(前年比±0件)・助成総額6億1,562万円を決定しました¹。

助成対象事業は別紙のとおりです。

今後、助成対象事業に対する資金助成とともにそれぞれの取組みを広く紹介して参ります。

来年度につきましても、募集要項の見直しを行いながら、農林水産業の発展に向けた助成事業を行ってまいりますので、今後ともよろしくお願ひします。

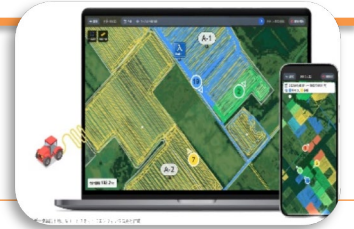
以上



¹ 申請額ベースの金額であり、実際の助成金額と異なる場合があります。助成対象事業1件あたりの最大助成額は**2億5,020万円**、最小助成額は**1,035万円**です。

助成先①（農業）

事業主体	エゾウイン株式会社
プロジェクト名	地域まるごと農業 DX プロジェクト
事業地	北海道 更別村



- 当社は、北海道標津町で「レポサク」という、農作業の車両と圃場を管理する農業 DX システムの開発を行っています。
- レポサクについては、独自端末で取得した農業者の位置情報をリアルタイムに可視化し、全体の進捗状況を把握できる機能を有しており、導入が容易で誰でも無理なく使える操作性が評価され、既に 50 社以上に導入されています。
- 各地の JA や自治体は各農家の正確な労働時間を把握し、データを比較・検討することで、生産性の向上および持続可能な地域づくりの計画を立てることを目指しておりますが、個々の農家にとっては、農作業データを細かく記録することは負担が大きく、また一部作業を外部委託し、データが点在してしまうことから、生産された作物に対する正確な労働時間を把握することが難しいとの課題を抱えています。
- 本事業では、高精度 GPS を活用した「レポサク」をベースにしながら、データ連携機能を含めてシステムを作り直し、個別の農家に対して提供してきたサービスを一つの地域全体で提供できる形に進化させ、一部農家が生産委託を行っている外部のコントラクターも含めた全体の農業労働時間を把握し、それに基づく地域全体での生産性向上を目指しています。

助成先②（農業）

事業主体	札幌チーズ株式会社
プロジェクト名	石狩川を百キロ続く羊の放牧地に変え、食料自給率アップで平和な国作り。
事業地	北海道 石狩市



- 当社は運営する石狩ひつじ牧場と共に羊の繁殖から肥育、出荷に至るまで展開しており、これまでジンギスカン用の羊肉の販売のほか、羊乳チーズやヨーグルトの製造を手掛けています。
- 北海道開発局から小型畜産動物の放牧による除草の社会実験の依頼を受け、2021 年7月より、当別町の河川敷で試験的に羊の放牧を開始しました。2022 年3月からは、石狩川の河川敷でも放牧できるようになり、年々、羊の頭数を増やしつつ、人為的に飼料を与えない河川敷に自生する牧草のみの完全放牧を行っています。
- 脱走対策の仕組み自体は確立できたものの、その対策を講じるためには電気柵等を張り巡らさなければならず、設置だけで1ヶ月以上要することから、羊の放牧を拡大できないでいました。
- 本事業は、土木工事業者に電気柵等の設置工事を依頼することで、設置にかかる工期を短縮し、河川敷での羊の放牧を拡大するとともに、羊のオーナー制度を設け、羊との触れあいのほか下草刈り等を手伝ってもらうこと、肥育時に廃棄する野菜を飼料として活用することで、非常に低コストな羊の飼育を目指しています。

助成先③（農業）

事業主体	一般社団法人野草の里やまうら
プロジェクト名	野草で働き・交流する拠点と、消費者に分かりやすい栄養表示をした野草商品の製作
事業地	大分県 杵築市



- 当法人は、野草の栽培、加工、販売等を手掛けるとともに、旧山浦小学校を拠点として山浦地区の活性化と地域内雇用の創出に取り組んでいる一般社団法人です。主に YAMAURA HERB（ヤマウラハーブ）ブランドとして、野草を使ったお茶、入浴剤、パウダー等を販売しています。
- 野草については、例えば野草茶を飲むことで必要なミネラルを補うことができ、生活習慣病の予防等に繋がるのが期待されている一方で、百貨店等から「機能性を記載してほしい」旨求められているものの、野草の栄養成分等、有用性の検証がほとんどされていないことに加え、厄介な雑草と認識されるなど、その利用価値が知られていないことが課題となっています。
- その課題を解決するため、本事業では、野草の成分分析等、科学的エビデンスに基づいた有用性を検証し、栄養を強調表示した商品開発を行うとともに、旧山浦小学校を野草カフェやワークショップが行える交流拠点に改修することで、国産野草の知名度向上を図り、里地里山資源である野草の再評価を目指しています。

助成先④（林業・農業）

事業主体	株式会社うめひかり
プロジェクト名	日本一の梅産地を守れ！耕作放棄地をウバメガシ山にリノベーション
事業地	和歌山県 みなべ町



- 当社は、事業地である和歌山県みなべ町の梅産地を守るため、7名の若者が全国から集まって設立しました。主に無添加の梅干し生産を行うとともに、耕作放棄地を減らす活動を行っています。
- 若々しいリーダーの情熱とそれを取り囲む若者たちの明るい意欲には、豊かなみらいを感じさせられました。
- 和歌山県みなべ町は、周辺の山の斜面を開拓し、そこにある備長炭の原料となるウバメガシの薪炭林を残すことで水源涵養や斜面崩落防止等の機能を持たせ、400年に渡り、高品質な梅と備長炭を生産し続けてきました。その農業システムは2014年に「みなべ・田辺の梅システム」として世界農業遺産に認定されています。
- しかし、近年では梅干しの需要が大きく低下しており、世界農業遺産の土地でも急斜面を中心に梅林の耕作放棄地が拡大しています。梅の耕作放棄地が拡大すると、外来カミキリムシの繁殖の温床となり、近隣の梅林への被害が課題となっていました。
- 本事業では、世界農業遺産に着目して、斜面の程度によって急斜面ではウバメガシを植林し、比較的斜面が緩やかな土地では梅の有機栽培に取り組むことで、地域の耕作放棄地ゼロを目指しています。

助成先⑤（林業）

事業主体	一般社団法人徳島地域エネルギー
プロジェクト名	良質で安価な広葉樹チップによる 「里山エネルギー林業」のサプライチェーンづくり
事業地	兵庫県 宝塚市



- 当法人は、脱炭素化社会の実現に向けて、化石燃料からバイオマス燃料への転換調査を行うとともに、バイオマスボイラーの代理店として10年以上、普及活動を展開しています。
- これまで北は福島県から南は宮崎県までの8県でバイオマスボイラーを設置してきた実績があり、その経験から兵庫県での会議に参画したことをきっかけに、当地にて事業開始しました。
- バイオマスボイラーの普及に向けては、①バイオマスボイラー自体の低コスト化、②木質バイオマス燃料を安価で安定的に供給できる体制整備が必要となり、そのために事業地である兵庫県等の補助事業を活用し、兵庫県宝塚市近郊の里山（広葉樹林）を対象として、バイオマス燃料の有効利用について検討してきました。
- 本事業は、チップのストックヤードを整備し、高品質で低価格な里山燃料チップを大量生産するとともに、イニシャルコストが高いバイオマスボイラーをリースの形式等で比較的lowコストで熱利用施設や農業施設への普及を進め、経済的に自立可能な木質燃料生産システム「里山エネルギー林業」の構築を目指しています。

助成先⑥（水産業）

事業主体	シーサイド・ファクトリー株式会社
プロジェクト名	「定置網漁業」と「水産物加工場」との連携による 持続的地域活性モデル事業
事業地	新潟県 佐渡市



- 当社は、新潟県佐渡ヶ島で漁獲された魚を使った加工品の製造・販売を行う水産加工会社です。「佐渡ブランド」として佐渡ヶ島の海産物を新潟県内外に販売することで、当地域をアピールしています。特に主力商品である「魚の生ハム」は各種コンクールを受賞しているなど、各方面から評価されています。
- 事業地は漁師町として栄えていましたが、暮らしを支えてきた定置網漁が網の老朽化、後継者の不在、魚価の低迷等によって2019年に休業を余儀なくされました。また、同地区では気候等の問題により、4月～10月末までしか漁を行うことができず、冬期は別の仕事に従事するなど、漁師の収入が不安定であるとともに、佐渡全体が働き口の減少により慢性的な人手不足で、特に若者に至っては進学等を契機に島を離れ、戻ってこないことも少なくありませんでした。
- その課題を解決するため、本事業では定置網漁を復活させると同時に、漁に出れない冬期に当社の水産加工場で定置網の乗組員を雇用することで通年での安定的な収入を確保し、また、新たな雇用を創出することで佐渡ヶ島の活性化を目指しています。

2023 年度 申請・助成件数

		件数		(前年度)	(前年比)
助成申請受付<合計>		(100%)	183件	(100%) 139件	+44
産業別	農業		134件	101件	+33
	林業		17件	18件	▲1
	水産業		32件	20件	+12
地域別	北海道・東北		28件	22件	+6
	関東・甲信越		51件	47件	+4
	東海・北陸・近畿		45件	36件	+9
	中国・四国		20件	9件	+11
	九州・沖縄		39件	25件	+14
助成対象事業合計		(3%)	6件	(4%) 6件	±0

以上